

飾り連鶴の折り方

--- は谷折り



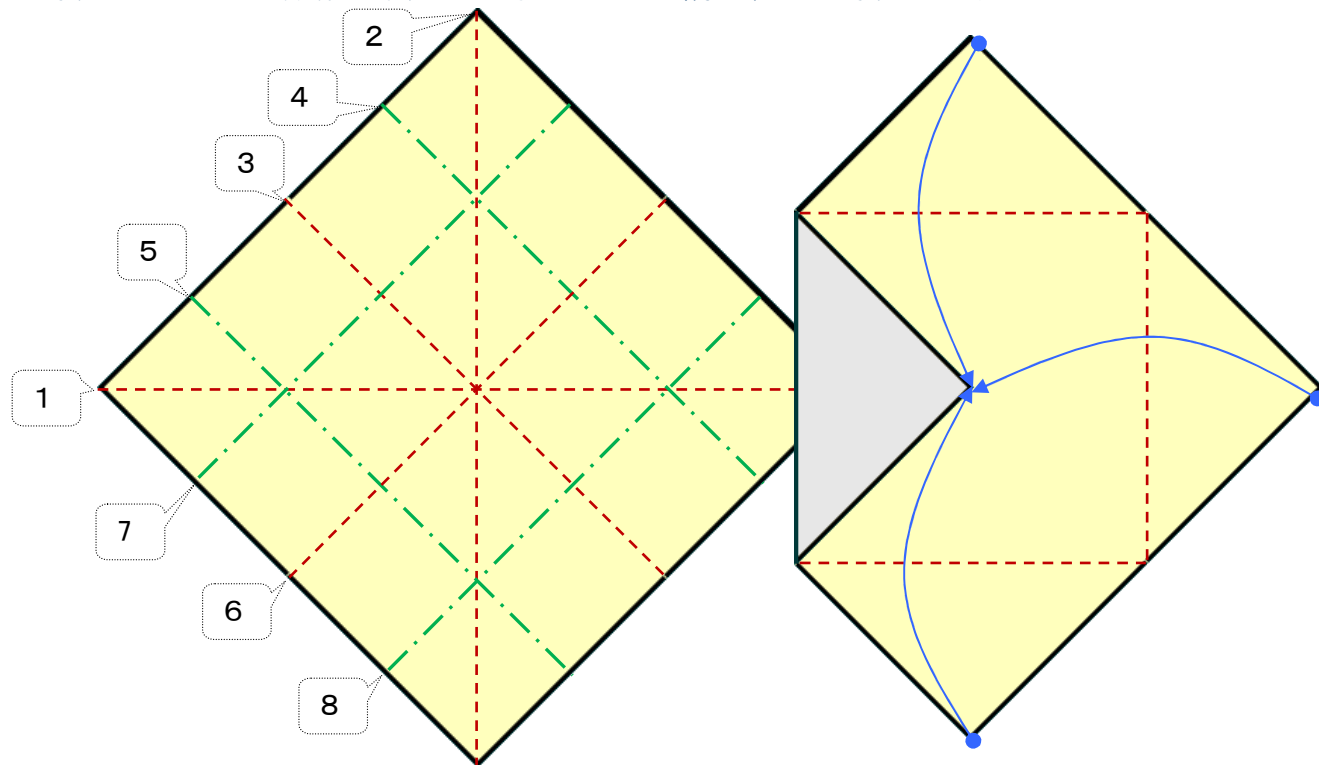
- . - は山折り



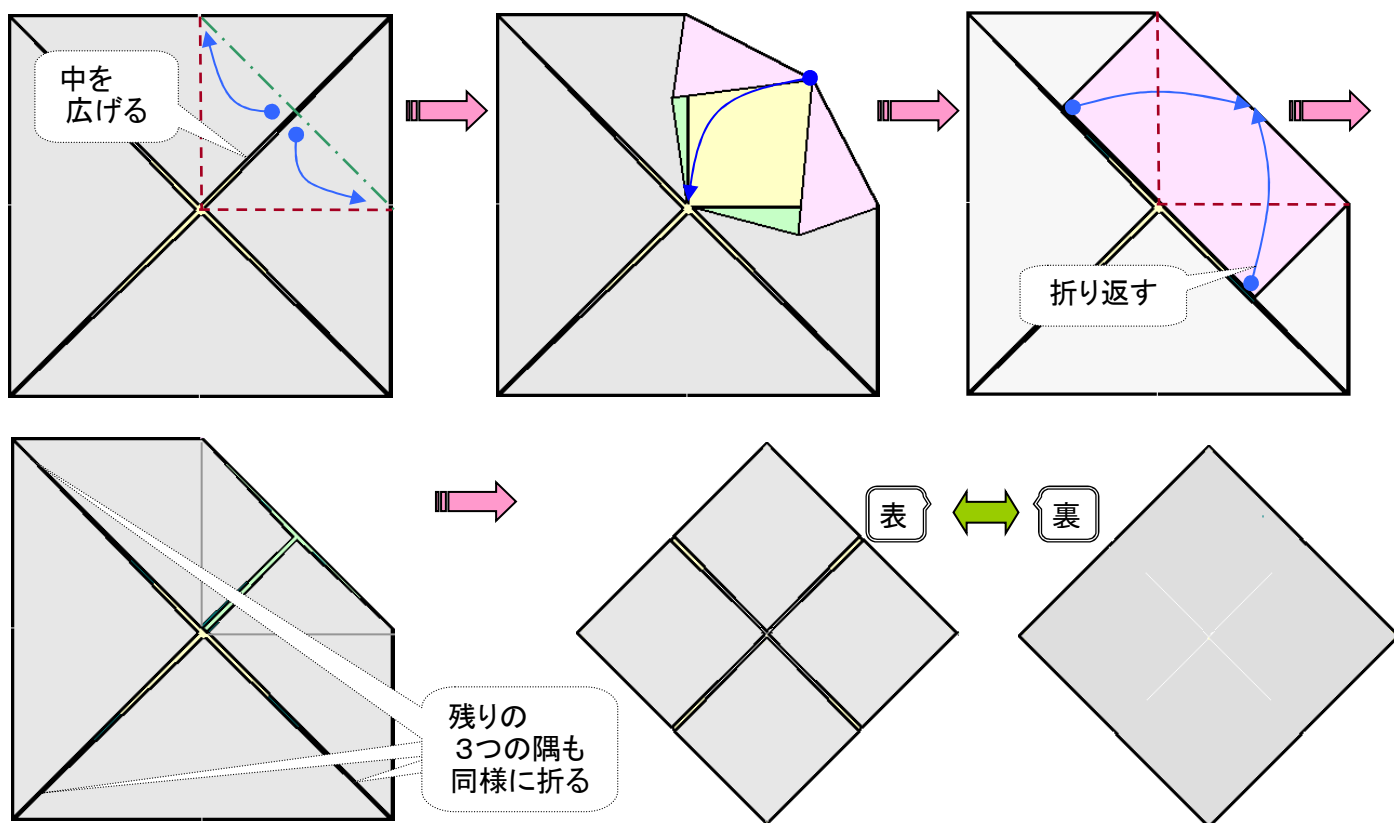
飾り連鶴は、一枚の折り紙で4つの飾り鶴が連なった形になる折り方です。

よって、④以下では飾り鶴を折ることに慣れていることを前提に説明しています。

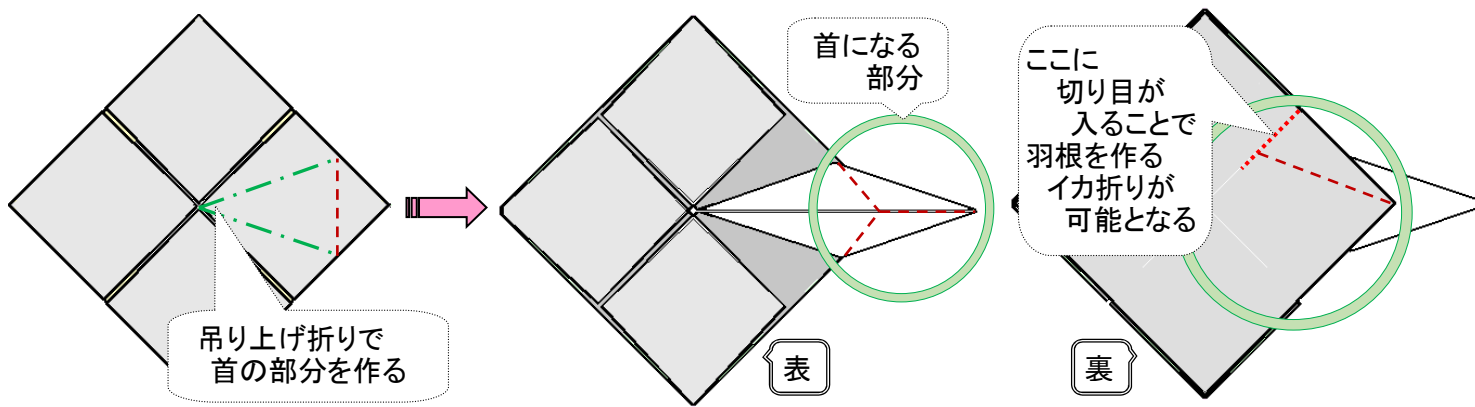
- ① 色紙の表が上になるように置き、図(の1~8の順)で示すような折り目をしっかりつけておく。
折り目をつけたら、次いで、下右図のように四つの隅を中心まで折り曲げる。



- ② 折り目を図のように使って、いったん中を広げ、次いで図のように広げた部分を折り返す。
これをさらに残りの3つの隅ともに同様に折ると、小さな四角形が4つできる。

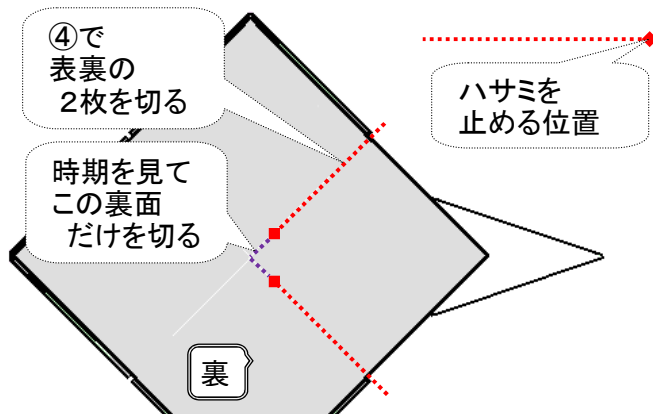


③ 表からは首の部分を作る。(折り紙に④でハサミを入れる前に4カ所ともに首の部分を作る方が得策)

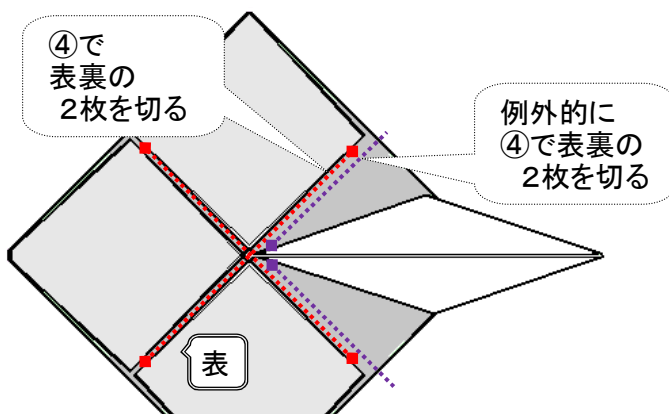


④ 裏の羽根の部分をイカ折りにするために、ここでハサミで切れ込みを入れる。(赤の点線)
その後、適当な時期に例示したハサミを入れるが(紫の点線)、これによってつながる場所が違ってくる。

<その1 羽根の先端同士でつながる連鶴>



<その2 羽根の側面と尾羽根の先端でつながる連鶴>



<その3 尾羽根の側面同士でつながる連鶴>

